

横浜駅東口地下街ポルタにて「食品リサイクル」を開始いたしました。

横浜新都市センター株式会社(本社:横浜市西区高島2丁目12番6号、取締役社長:原田 一之)が運営・管理する「横浜駅東口地下街ポルタ」は、当社のサステナビリティ経営におけるマテリアリティの1つ「環境への配慮・維持」の取組みとして2024年4月1日から「食品リサイクル」を開始いたしました。

当施設で排出される食品廃棄物から微生物の働きでバイオガスを生成し、電力を創出する方法でリサイクルします。この取組みにより、2030年度までのKPI「廃棄物の資源化率50%」達成を目指してまいります。

※サステナビリティ経営方針、行動指針、マテリアリティ、KPIは〈参考〉をご参照ください。

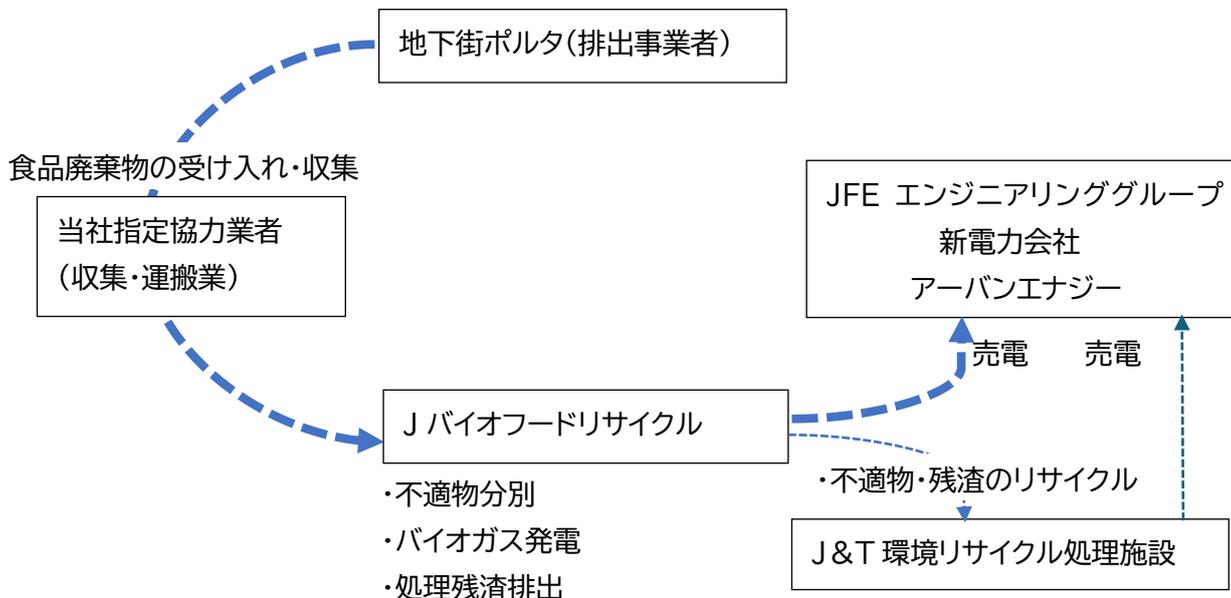
1. 開始日

2024年4月1日

2. 取組内容

横浜ポルタで排出される食品廃棄物から、微生物の働きでバイオガスを生成し、それを原料としてガスエンジン発電することによって電力を創出しリサイクルする。

<リサイクルまでの流れ>



3. 食品リサイクル協力会社

株式会社Jバイオフードリサイクル

横浜新都市センター株式会社では、サステナビリティ行動指針に基づき、私たちと関わるステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、持続可能な成長を目指し、次世代へ繋がる豊かな社会の実現に貢献してまいります。

<参考>

横浜新都市センター株式会社「サステナビリティテーマ経営方針」
わが社は、横浜の理想的な都市空間・都市機能を創造し、地域・社会・環境に貢献する

「サステナビリティ行動指針」

「私たちと関わるステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、持続可能な成長を目指し、次世代へ繋がる豊かな社会の実現に貢献します」

<地域・社会貢献>

横浜駅東口のリーディングカンパニーとして地域の方々に愛されるまちづくり・事業活動を通じて多様性のある地域・社会に貢献します

<環境配慮>

気候変動等の環境に配慮した取り組みを通じて、自然との共生に努めます

<お客様第一主義>

お客様の安全と満足を最優先に考え行動します

<働き方・健康配慮>

全社員の健康に配慮し、働きがいのある労働環境を実現すると共に、様々な社員が活躍できる働き方の多様性を推進します

<コンプライアンスの推進>

コンプライアンスを推進し、誠実かつ公正に行動します

<会社風土>

お互いを尊重し、かつ、コミュニケーションを活発にし、活力ある職場をつくります

<自己啓発>

己を磨き高め、可能性に挑戦します

<会社発展と社員の幸福>

会社の発展と、全社員の幸福を追求します

マテリアリティおよび KPI KPI は 2030 年度の達成を目指す

1. お客様の安心・安全

(1) 建物の安心・安全対策

(2) 災害への備え

<KPI>

建物や設備の障害および災害に対するリスクマネジメントを実施

・重大事故 0 件

・火災 0 件

・浸水被害 0 件

- ・災害発生時の人的被害 0 件
- ・社員・ショップスタッフおよび帰宅困難者に配慮した備蓄品の確保

2. 事業活動による社会貢献

(1) 地域社会との連携強化

<KPI>

SDGs活動の実施によるお客様・地域社会・取引先などステークホルダーとのリレーションシップの醸成

(2) 多様性に配慮した設備の拡充

<KPI>

- ・全ての人々が利用しやすい施設の実現に向けたユニバーサルデザイン化の推進
- 設備・施設面におけるCS調査 100 点満点

3. 働き方・健康配慮

(1) 社員が働きやすい職場環境の整備

<KPI>

- ・当グループ社員の多様な働き方に配慮した職場環境の実現
- ・eNPS の業界別スコア平均値以上の達成

(2) 事業に携わる従業員一人ひとりの満足度向上

<KPI>

店舗活性化のための職場環境整備の実現

- ・ポルタ・新都市ビルショップスタッフ

ES調査による満足度 70%以上

- ・直営店アルバイト

ES調査による満足度 70%以上

eNPS のスコア平均値以上の達成

4. コンプライアンスの遵守

(1) 個人情報セキュリティの強化(顧客/テナント従業員/社員の個人情報の管理強化)

(2) 重要法令の遵守

<KPI>

ステークホルダーからの持続的信頼の獲得

- ・個人情報保護関連の法令違反 0 件
- ・重大なコンプライアンス違反 0 件

5. 環境への配慮・維持

(1) 廃棄物の削減・再利用

<KPI>

- ・ポルタ・新都市ビルにおける、各施設の廃棄物の資源化率 50%

- ・上記以外の事務所における一般廃棄物 2023 年度に対し 20%削減

(2) フードロスの削減

<KPI>

- ・2023 年度のロス数値に対し 2030 年度までに 10%削減

(3) 省エネ設備の導入

- ・電力消費に伴う CO2 排出量実質ゼロ

<この資料に関するお問い合わせ先>

横浜新都市センター株式会社 ポルタ事業部 江成（エナリ）、長濱（ナガハマ）

電話 045-441-1212